

(別添資料1)

事業所名

小さな目のクジラ

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

20 日

法人（事業所）理念		みどり豊かな環境のもとで、のびのびと　そして、笑顔いっぱい　スクスクと。					
支援方針		子どもたちの笑顔に人として成長する何よりのチカラが秘められている、と考えています。まわりの豊かな緑と清流のせせらぎが聞こえてくる環境のもと、さまざまな体験を通し自然と顔がほころぶよう、そっと手を差しのべて成長を育んでいきます。隣接する公園での外遊び(ボール遊び・遊具・鬼ごっこ等)を毎日行うことで思いきり体を動かし汗をかき、笑い、気持ちを発散し晴れ晴れとした気持ちで帰っていける場を提供します。また、体幹、運動能力の向上を目指します。一人一人の体調を見逃さず障がいの状態や発達段階を十分に把握しその子の可能性を引き出し、伸ばすよう療育いたします。(毎月：グループ活動&個別活動プログラムを作成)					
営業時間		平日11時～　20時迄	土曜 祝日	9時～　18時迄	送迎実施の有無		あり　なし
		支 援 内 容		具 体 的 内 容		活 動 事 例	
本人支援	健康・生活	定期的な健康状態の把握 基本的な生活習慣の形成 構造化による生活環境の整備 危険認知のスキル向上、遊び方、災害時に対応した行動の学び 食育を通じた生活能力の向上		❖健康状態の維持改善　基本的な生活スキル獲得、ADLスキル獲得を支援します 健康状態確認(検温　バイタルチェック)　手洗いの習慣 排泄管理表を活用しての排泄リズムの把握 衣服の着脱　持ち物の管理 身だしなみの整え　身の回りの清潔保持 避難訓練の実施 食材の知識や栄養バランスの習得(実際に子ども達主体での調理体験) 偏食低減		クッキング(昼食・おやつ作り) 食事・配膳・下膳　カトラリーなど 野外活動 買い物学習 社会見学 SST(ソーシャルスキルトレーニング)	
	運動・感覚	運動、動作の基本的技能の向上 姿勢保持 保有する感覚の活用 定期的な運動習慣を獲得 体力増進 音楽との親交 手先、指先の強化		❖さまざまな身体感覚や感覚を刺激し、運動能力、バランス感覚、力の強弱、距離感などの発達を促します。 粗大運動　日常生活に必要な動作、姿勢の改善 上肢、下肢の運動 感覚の特性(過敏や鈍麻)を踏まえての環境調節 体幹を鍛えながら運動あそびを楽しく実施 音楽療法士による音楽療法やリトミックを通して五感を刺激 様々な製作・造形活動を通して手先、指先の巧緻性向上 想像力の育成		運動あそび(サッカー・野球・ドッジボール 卓球大会　鬼ごっこ等) 公園外あそび(毎日外遊びを実施)　砂遊び 体操エクササイズ ダンス・リトミック 音楽療法 ビジョントレーニング 絵画製作・フラワーアレンジ 感覚統合遊び・サーキット　トランポリン	
	認知・行動	身近な物や遊具との関わり 色、数量、図形、時間、文字への興味付け 認知と行動の結び付け 行動障害への予防、配慮		❖空間や物の概念形成を促し、適切な距離感や行動の習得を支援します。 身近な道具、遊具で遊ぶことにより、運動機能、知的能力の発達を促す 空間・時間・数の概念など認知発達を促す環境設定 タイムテーブルに基づき確認(見通しを持ち行動できるようにスケジュールカード提示による時間の視覚化)		始まりの会、終わりの会　空間認知 文字や数字(かずあそび) 概念の形成(図形あそび) 言葉あそび 絵画製作　アイロンピーズ お茶会	
	言語 コミュニケーション	言語の受容と表出への支援 他者とのコミュニケーション能力向上 特性に応じた読み書き訓練 語彙力の強化		❖要求・模倣・注目・追視など円滑なコミュニケーションスキルの獲得を促します。 文字、記号、絵カードなどの適切な手段を選択・活用 個別、グループでの支援 言語を介した共感や表出強化の育成　(言語の形成・活用・受容・表出) 人との関わり 他者との関わり　人間関係の形成・自己理解と行動の調整) (仲間づくり集団への参加)		当番活動 個別学習支援 絵本読み聞かせ 英語活動 日本語発声の基本 ビンゴ活動 カードあそび トランプあそび SST　〇×ゲーム オノマトペなどの言葉遊び	

	人間関係 社会性	集団活動への参加の支援 ルールの理解や手順の学び 地域社会との交流 地域施設への社会見学 イベントを通じた地域施設との交流 ボランティア清掃活動の取り組み	♦順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。 協調性や社会性の育成 問題解決能力の向上 隣接公園にて地域児童とのインクルージョン 社会の一員としての認識向上 他者への思いやりや共感の学び	社会見学 科学館・美術館・防災センター お誕生会 地域公園清掃活動 SST(ルールやマナーの経験 合図で〇〇する練習) ごっこ遊び(協同遊び)
	家族支援	送迎時 連絡帳でその日のフィードバックやお子様の発達状況や支援のニーズの確認 関わり方 家族に関すること 不安や困りごとに寄り添い相談助言を行っている。	移行支援	学校の先生とお子さんの様子や支援について情報共有を行い共有している。 インクルーシブの観点から地域社会の中で積極的に活動することを推進するため、地域の公園を活用し集団活動や清掃活動を実施。
	地域支援・地域連携	地域イベント、活動への参加 隣接公園の清掃活動 地域放デイ施設とのイベント交流(ハロウィンパーティーでは他放課後デイ事業所と合同で行い児童間の交流を実施) 地域児童との共同あそび	職員の質の向上	日々、スタッフミーティングを行い支援の振り返りや現在の支援方針について検討し情報を共有している。研修の実施(身体拘束・虐待研修・衛生管理等) 他事業所との意見や情報共有、避難訓練(火災 水害 不審者対応 地震)
	主な行事等	野外活動 7月・8月プール 海水浴 夏祭り スイカ割大会 そうめん流し 季節の行事 毎月の誕生会 9月お月見会 10月 ハイキング 11月 ミカン狩り イースター ハロウィンパーティー 12月 クリスマス会 1月初詣 2月節分 3月ひな祭り 4月お花見 クッキング おやつ作り BBQ ※野外活動 海の中道海浜公園 吉野ヶ里公園 福岡市科学館 福岡市美術館(展示会 絵本ミュージアム) コンサート ワークショップ 避難訓練(水害、地震、火事、不審者対応 防災センターで消火・地震体験学習) 社会見学		